

気まぐれ通信

平成31年4月8日 第106号

発行者 有限会社津口ファーム

30年家計調査都市別鶏卵購入量

第1位は鳥取市

総務省統計局がまとめた平成30年の家計調査結果の都市別（都道府県庁所在地と政令指定都市の合計52都市）の1世帯当たりの購入量・支出金額が公表されました。それによると鶏卵の購入支出金額は、鳥取市が3年連続で最も多く、次いで富山市、青森市、山口市、高松市と続く。鶏卵業界専門のマスコミ紙が年間ひとり当たりの鶏卵購入数量の試算をした結果は、次の通りとなった。

第1位は、鳥取市 12.707 キロ M玉で換算すると1年間で食べる数は、208個、2位は和歌山市、3位秋田市、4位大津市、5位青森市、6位富山市、7位山口市

8位大分市 9位高松市 10位高知市の順。以下20位までは、11津市 12松山市 13奈良市 14堺市 15大阪市 16広島市 17北九州市 18佐賀市 19長崎市 20京都市の順であった。日本人の一年間の消費量は、303個とされているので、一人当たり約100個の差は、総菜やスイーツ、製菓パンなど加工食品に使用されていると思われる。



【会社の近況】

4月1日入社式を行いました。新卒者が私たちの仲間入りをしてくれました。今年、1名採用（昨年度2名）し、新社会人として受け入れる我々先輩社員としても身の引き締まる思いがしています。若い感性で職場を活性化して頂けるようともに頑張りたいと思います。

今年のイースターは4月21日

イースターは、毎年日にちが変わります。その年のイースターの日付は、「春分の日後の最初の満月の日の翌日曜日」とされています。今年のイースターは、4月21日日曜日です。

なぜ、イースターには、たまごなんですか？



命を生み出すたま

ごは「復活の象徴」とされています。キリスト教において、たまごは、生命の始まりを意味します。イースターには、復活の象徴、生命の始まりを意味するたまご料理を食べ、たまごをカラフルにペイントした「イースターエッグ」を飾ったりします。近隣のカトリック教会からもイベント用に注文を頂いています。

イースターエッグ好評発売中



上の写真は、中身を抜いてカラフルにペイントしました。中身は、もちろん料理に使用しました。

弊社、楽天市場店で取り扱い中（期間限定販売）

【スポーツの話題】

プロ野球も開幕し、一喜一憂する季節となりました。広島カープも丸が巨人にFAで出て行き、誰が頭角を現してくるか楽しみでもあります。4連覇がかかっていますがどこのチームも手ごわいことには間違いありません。Jリーグでは、サンフレッチェ広島が昨年優勝を目前にしながら失速してしまい、悔いの残る2位でした。今年こそアベック優勝の夢を現実のものにしてもらいましょう。